

「ハンセン病問題を正しく理解する週間」に関するお知らせ

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって、強制的に隔離され、ご本人だけでなく、ご家族も偏見や差別を受け、かけがえのない多くの方々の人生が奪われました。

病気が治っても家族の元へ帰れず、社会復帰が難しい状況にあり、今もなお、多くの方々が、療養所での生活を余儀なくされています。

長い間、偏見や差別に苦しめられたハンセン病であった方々等が、平穩に安心して生活できる地域づくりのために、また、二度とこのような悲しい歴史を繰り返さないために、私たち一人ひとりが、ハンセン病問題とは何かを正しく理解することが大切です。

◆ハンセン病問題を正しく理解する週間

令和元年6月16（日）～6月22日（土）

<参考>

◆ハンセン病問題に関する知識

- ・ハンセン病は、らい菌によっておこる感染症で、遺伝病ではありません。らい菌の感染力は弱く、非常にうつりにくい病気です。また、早期発見と早期治療により、短期間で完治する病気です。わが国に感染源となるものはほとんどありません。
- ・ハンセン病であった方々の身体の変形は、診断や治療が遅れたことによる後遺症です。
- ・国は平成8年の「らい予防法」廃止まで、この隔離政策をとり続けました。長年にわたるこの隔離政策などにより、ハンセン病は怖い病気という誤った考えが定着し、そのことが様々な偏見・差別や人権侵害を引き起しました。昭和24年頃には、特効薬で完治するようになりましたが、偏見や差別が解消されることはありませんでした。ハンセン病であった方々等は、今も根強く残る偏見・差別に苦しんでおられます。

JAXA と肝付町が共催する「JAXA 内之浦宇宙空間観測所 施設特別公開 2019」についてお知らせします。

【開催日時】 令和元年6月16日（日）
午前9：30～午後4：00

【場 所】 JAXA 内之浦宇宙空間観測所

今回の施設特別公開も、魅力的なイベントが盛りだくさんとなっております。

- ・施設設備の駆動実演 & 操作体験
- ・講演
- ・水ロケット教室や宇宙服レプリカ試着体験 など

今回の施設公開では、6月13日の「はやぶさの日」を記念したブースも設けますので是非お立ち寄りください。

駐車場については内之浦宇宙空間観測所の駐車スペースは利用できません。

「IHI スペースポート内之浦（宮原ロケット見学場）」を専用駐車場としますのでご利用ください。

なお当日は、会場と駐車場を結ぶシャトルバスが運行されます。

詳しくはホームページをご覧ください。

普段見ることができない施設も開放されますので、皆様、是非ご来場ください。

【問い合わせ先】 JAXA内之浦宇宙空間観測所 （代表）050(3362)3111

